

日本博2.0セミナーシリーズ 2023年度 第2回

## 外国人来場者の識別・推計のノウハウ

2023/9

一般社団法人 芸術と創造  
Platform for Arts and Creativity

代表理事 綿江彰禪



**1. 判別に係る基本的な考え方**

**2. 昨年度日本博採択事業の識別・推計方法**

**3. その他の方法**

**4. 各種手法の評価**

1. 判別に係る基本的な考え方

2. 昨年度日本博採択事業の識別・推計方法

3. その他の方法

4. 各種手法の評価

## 判別に係る基本的な考え方（1／3）

►そもそも事業における「外国人」を定義する必要。

---

### 【外国人判断の視点（単一の要素で判断する場合）】

- 国籍の把握 →外国籍を外国人とするか？
- 居住地の把握 →日本以外の居住者を「外国人」とみなすか？
- 使用言語の把握 →日本語以外の言語使用者を「外国人」とみなすか？

### 【政府のインバウンドの定義】

		国籍	
		日本籍	外国籍
居住地	日本		
	日本以外		インバウンド ※うち観光目的のもの

► インバウンドは「国籍」と「居住地」を基に定義される。可能であれば、国籍と居住地を把握することが理想。

## 判別に係る基本的な考え方（2／3）

→ それぞれのターゲット国を設定できている事業であれば「より詳細な把握」が必要

---

### 【外国人の判断の視点】

■ 国籍の把握 → (単純) 日本人 or 外国人のみを把握するか？

(詳細) 外国人の国籍も把握するか？

■ 居住地の把握 → (単純) 日本在住 or 海外在住のみを把握するか？

(詳細) 居住国も把握するか？

■ 使用言語の把握 → (単純) 日本語 or 日本語以外のみを把握するか？

(詳細) 言語まで把握するか？

## 判別に係る基本的な考え方判別に係る基本的な考え方 (3／3)

►事業の目的・性質に従って何を把握するかを設定する。

---

【外国人の判断の視点】

- 国籍の把握

- 居住地の把握

- 使用言語の把握



【把握の方法】

- 実数の把握

- 来場者に占める割合の把握

(割合を元にした数の推計)

**1. 判別に係る基本的な考え方**

**2. 昨年度日本博採択事業の識別・推計方法**

**3. その他の方法**

**4. 各種手法の評価**

## 昨年度日本博採択事業の主な識別・推計方法

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
① 受付・監視スタッフ等による目視での判断	×						● or ●	
② 来場者・参加者名簿に基づく判断	×						● or ●	
③ 受付時に記名を依頼 ⇒名前を基に判断	×						●	
④ 受付時に国籍を聞き取り		●					● or ●	
⑤ 申込・予約時に国籍・居住地を把握 (簡易アンケート)	● or ●		● or ●				▲ or ●	
⑥ 来場者アンケートを基に判断	● or ●		● or ●					●
⑦ 英語サイトからの申込数					●		▲	
⑧ 外国人向けプログラムの申込数					●		▲	
⑨ Webサイトの解析 (言語別のアクセス数、IPアドレス等)			▲		▲ or ▲		▲	
⑩ AIを元にした解析 (映像、画像)	×	×					● or ●	

1. 判別に係る基本的な考え方

2. 昨年度日本博採択事業の識別・推計方法

3. その他の方法

4. 各種手法の評価

## その他の有効な方法

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
① 受付・監視スタッフ等による目視での判断	×						● or ●	
② 来場者・参加者名簿に基づく判断	×						● or ●	
③ 受付時に記名を依頼 ⇒名前を基に判断	×						●	
④ 受付時に国籍を聞き取り		●					● or ●	
⑤ 申込・予約時に国籍・居住地を把握 (簡易アンケート)	● or ●		● or ●				▲ or ●	
⑥ 来場者アンケートを基に判断	● or ●		● or ●					●
⑦ 英語サイトからの申込数					●		▲	
⑧ 外国人向けプログラムの申込数					●		▲	
⑨ Webサイトの解析 (言語別のアクセス数、IPアドレス等)			▲		▲ or ▲		▲	
⑩ AIを元にした解析 (映像、画像)	×	×					● or ●	
⑪ パンフレット等の選択言語に基づく推計 (配布・配架)					● or ●			●
⑫ オーディオガイド等の選択言語に基づく推計					● or ●			●
⑬ 申込・予約時の電話番号を基に判断				●			▲ or ●	

1. 判別に係る基本的な考え方

2. 昨年度日本博採択事業の識別・推計方法

3. その他の方法

4. 各種手法の評価

## 各種手法の評価（1／8）

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
① 受付・監視スタッフ等による目視での判断	×						● or ●	
② 来場者・参加者名簿に基づく判断	×						● or ●	
③ 受付時に記名を依頼 ⇒名前を基に判断	×						●	

- ➡ ☺ 金銭的コストを掛けず（職員の手間のみ）に運用可能
- ☺ 職員の手間がかなりかかる
- ☺ 居住地はわからない
- ☺ 非常に主観的
- ☺ ①の場合、日本人と容姿が近いと判断できない（インバウンドのボリュームゾーンであるアジアを判断できない）
- ☺ 差別的要素を含む（倫理的問題）
  
- ➡ 日本博事業の定義としては避けたい手法。

## 各種手法の評価（2／8）

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
⑩ AIを元にした解析（映像、画像）	×	×					● or ●	

- ☺ 人的コストを掛けずに運用可能
- ☺ 基本的に専門の事業者に委託をする必要があるので、それなりの金銭的コストがかかる
- ☹ 居住地はわからない
- ☹ 判別のアルゴリズムは公開されていない場合が多い。読み手からは主観的にうつる可能性が高い
- ☹ 差別的要素を含む（倫理的問題）※大手は本観点から撤退しているところも
  
- 日本博事業での活用可能性は高くはない。

## 各種手法の評価（3／8）

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
④ 受付時に国籍を聞き取り		●					● or ●	

- ☺ 客観性は十分  
 ☹ 職員の手間がかかる（特に全数調査とする場合）  
 ☹ （居住地を聞かない場合）居住地はわからない  
 ☹ 来場者の心証を害する可能性がありリスクを孕む

## 各種手法の評価（4／8）

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
⑤ 申込・予約時に国籍・居住地を把握（簡易アンケート）	●	or	●	●	or	●		▲ or ●
⑥ 来場者アンケートを基に判断	●	or	●	●	or	●		●

- ☺ 客観性は十分
  - ☺ 国籍と居住地の両方を把握可能
  - ☹ 属性が偏る可能性（⑤の場合オンラインでの申込・予約者のみ、⑥の場合アンケートの回答者のみ等）
  - ☹ 設計・集計等に一定のノウハウが必要
  
- 多くの事業・観光地にて最も有効活用されている手法。  
事業として日本語のアンケートを用意していれば、日本博共通アンケートとともに活用することで⑥の運用が可能。

## 各種手法の評価（5／8）

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
⑦ 英語サイトからの申込数					●		▲	
⑧ 外国人向けプログラムの申込数					●		▲	

- ☺ 金銭的コストを掛けず（職員の手間のみ）に運用可能
- ☺ 客観性は十分
- ☹ 国籍や居住地はわからない
- ☹ モレ（自動翻訳を使うなどした日本語サイトからの申込、公式サイト経由でない申込、現地での当日券購入者、通常のプログラムの参加者等）が一定程度発生
  
- 他の手法と併用して、活用したい手法。

## 各種手法の評価（6／8）

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
⑨ Webサイトの解析（言語別のアクセス数、IPアドレス等）			▲		▲ or ▲			▲

- ☺ 様々な詳細な情報が把握できる
- (~) 国籍はわからない
- (~) 来場者・参加者とは別概念（あくまでサイトの閲覧者）
- (~) 同一人物によるダブルカウントが含まれる
- (~) それなりのノウハウが必要
  - ※専門の事業者に委託をする場合一定程度の金銭的コストがかかる
- Webサイト分析は原則行うべきであるが、これだけで「外国人」を判断するのではなく他の手法と併用して、活用したい手法。

## 各種手法の評価（7／8）

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
⑪ パンフレット等の選択言語に基づく推計（配布・配架）					● or ●			●
⑫ オーディオガイド等の選択言語に基づく推計					● or ●			●

- ☺ 金銭的・人的コストをかけずに運用が可能
- ⌚ 国籍・居住地はわからない
- ⌚ 属性の偏りが大きい（⑪の配架の場合は一部の手に取った人のみ、⑫の場合はオーディオガイドを使用した人のみ）
  
- 日本博では、あまり活用されていないが、多くの事業・観光地にて有効活用されている手法。

## 各種手法の評価（8／8）

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
⑬ 申込・予約時の電話番号を基に判断				●			▲	●

- ☺ 居住地を正確に把握することが可能
- (~) 国籍はわからない
- (~) モレが多い（公式サイト経由でない申込等）※実数での総数把握は難しい
  
- 海外の事業・観光地の予約では、電話番号を把握することが一般的。日本博事業での活用有効性が高い。

## 再掲) 手法一覧

►国籍と居住地の両方を把握するためには、何らかの方法でアンケート等を実施する必要がある。

	外国人の判断の視点						把握の方法	
	国籍		居住地		言語		実数	割合
	単純	詳細	単純	詳細	単純	詳細		
① 受付・監視スタッフ等による目視での判断	×						● or ●	
② 来場者・参加者名簿に基づく判断	×						● or ●	
③ 受付時に記名を依頼 ⇒名前を基に判断	×						●	
④ 受付時に国籍を聞き取り		●					● or ●	
⑤ 申込・予約時に国籍・居住地を把握 (簡易アンケート)	● or ●		● or ●				▲ or ●	
⑥ 来場者アンケートを基に判断	● or ●		● or ●					●
⑦ 英語サイトからの申込数					●		▲	
⑧ 外国人向けプログラムの申込数					●		▲	
⑨ Webサイトの解析 (言語別のアクセス数、IPアドレス等)			▲		▲ or ▲		▲	
⑩ AIを元にした解析 (映像、画像)	×	×					● or ●	
⑪ パンフレット等の選択言語に基づく推計 (配布・配架)					● or ●			●
⑫ オーディオガイド等の選択言語に基づく推計					● or ●			●
⑬ 申込・予約時の電話番号を基に判断				●			▲ or ●	